

3つの
提案 財源

7.5兆円で可能

消費税に頼らず確保

1. 大企業優遇税制を是正し、
中小企業並みの負担を求める **4.0兆円**

2. 富裕層優遇税制を是正する **3.1兆円**

3. 「思いやり」予算などの廃止 **0.4兆円**

「暮らしに希望を—3つの提案」は、7.5兆円あればできます。日本共産党は、消費税に頼らない別の道で財源を確保することを提案しています（上の表）。

「思いやり」予算に加え、

トランプ米大統領言いなりの高額兵器「爆買い」が大問題。F35戦闘機1機116億円をやめただけで、保育所なら4000人分、特養ホームなら900人分、学校のエアコン設置なら4000教室が可能です。

企業献金を受け取らない党だからできる！

参議院 比比例代表は **日本共産党** と 政党名で 制度解説
個人名でも投票できます


「全国はひとつ」参院比例代表で7議席をめざします

 仁比さうへい 九州・中国・四国・沖縄 参議院議員	 山下よしき 大阪府 党副委員長	 井上さとし 京都 参議院議員	 しろうかすゆき 南関東 党中央委員	 小池晃 東京 参議院議員	 梅村さえこ 北海道・東北 前衆議院議員	 紙智子 北海道・東北 参議院議員
--	--	---	--	---	--	---

暮らしに希望を

消費税10%は中止に

日本共産党の3つの提案

- ① 8時間働けば
ふつうにくらせる社会を
賃上げ、労働時間の短縮、正規雇用拡大
- ② 暮らしを支える社会保障を
国保の抜本的引き下げ、年金底上げ 
- ③ お金の心配なく学び
子育てができる社会を
大学授業料の半減、段階的に無償化

政府自身が景気「悪化」を認めたのに、消費税を増税していいのでしょうか。いま必要なのは家計を応援

し、貧困と格差をただす、暮らしに希望の持てる政治です。日本共産党は「3つの提案」(上の表)をしています。

今からでも間にあう 参院選で審判を

安倍政権内からも増税見送りの声が上がっています。まだ間に合います。参院選

で増税ストップの厳しい審判を下しましょう。日本共産党も中止へ全力をあげます。

近畿民報

2019年5月 No.4 (第367号)
発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビース102号
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。

折り目